

第2学年 生活科【R5 授業】

1 ブロック目標「いのちプロジェクト低学年～いのちのあたたかさを実感する児童の育成～」

2 単元名「生きものはかせになろう」

3 単元の目標

(1) 身近な生き物を探したり、観察したりといった継続的な飼育を通して、育つ環境・成長・変化に関心をもって関わるができる。

(2) 生き物は生命をもっていることに気づき、生き物に親しみをもち大切にしようとする。

4 単元の評価規準

評価の観点	単元の評価規準
ア 知識・技能	①生き物との関わりを通して、その特徴、育つ場所、変化や成長の様子に気付いている。 ②生き物は生命をもっていることや成長していることに気付いている。 ③生き物への親しみが増し、上手に世話ができるようになったことに気付いている。
イ 思考・判断・表現	①生き物の育つ場所・変化や成長について考え、観察したり工夫して世話をしたりしている。
ウ 主体的に学習に取り組む態度	①身近な生き物に関心をもってすすんで働きかけ、生き物に親しみをもち、大切にしようとしている。

4 本時案（全 14 時間中第 5 時）

(1) 本時の目標

友達と話し合ったり、調べたりして、ダンゴムシの特徴に合った世話をしようとする事ができる。

(2) 本時の展開

時間	○学習活動・児童の発言（C：コメント）	・指導上の留意点 ☆評価規準（方法）
導入 5分	<p>○前時の学習を振り返る。</p> <p>C：すみかについて調べたら、土をひくことが必要だと分かりました。</p> <p>C：ダンゴムシは何でも食べることを知りました。</p> <p>○本時のめあて、学習の流れを確認して見通しをもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>はんでそだてるダンゴムシのすみかを考えよう。</p> </div>	<p>・前時のワークシートから学習を振り返らせる。</p>
展開 30分	<p>○個人で調べたえさやすみかについて班で発表する。</p> <p>C：隠れる場所があるといいです。</p> <p>C：土が必要です。</p> <p>C：湿ったところが好きです。</p> <p>○班でどんなすみかを作るか話し合い、ワークシートにまとめる。</p> <p>C：隠れる場所があるといいから、石を入れるといいね。</p> <p>C：葉っぱの下にいたから、葉っぱを入れた方がいいかな。</p> <p>C：湿ったところが好きだから、霧吹きで水をあげよう。</p> <p>○班ごとにワークシートに書いたすみか作りの計画を発表する。</p> <p>・自分たちが考えたすみかの中で、各班で一つ工夫した点について発表する。</p>	<p>・順番を決めてから、全員が発表できるように声掛けをする。</p> <p>・ワークシートの書き方を説明する。虫かごの絵の中に、必要なものの絵や言葉をかくように伝える。</p> <p>・ダンゴムシの気持ちになって、すみかやえさについて考えさせる。</p> <p>☆ダンゴムシの特徴を捉え、すみかに何が必要か考えることができる。（発言・ワークシート）</p> <p>・特に工夫した点について発表させるようにする。</p> <p>・付けたしや修正を行うことを事前に伝えた上で、各班の発表を聞くようにさせる。</p>
まとめ 10分	<p>○各班の発表を聞いて、付けたしや修正箇所を考え、ワークシートに記入する。</p> <p>○次時の予告</p>	<p>・今回話し合ったことをもとに、実際にすみか作りを行うことを伝える。</p>

(3)板書計画

9/6(水) 生きものはかせになろう

めあて

はんでそだてるダンゴムシのすみかを考えよう。

はっぴょうを聞いていいなと思ったこと

- ・はっばでかくれるばしょをつくる。
- ・きりふきで水をかける。
- ・えさとしてキャベツを入れる。

〈がくしゅうのながれ〉

- ①はんのみんなにつたえる。
- ②はんで話し合い、ワークシートにまとめる。
- ③ぜんたいにはっぴょう
- ④つけたし、なおし → すみかをつくろう！

(4)授業観察の視点

- ・生き物の視点に立って、すみかについて考えることができたか。
- ・本時の活動は、「いのちのあたたかさ(=大切さ)」を実感させることにつなげるのに適切であったか。
- ・身近な生き物であるダンゴムシを扱ったことは、いのちを預かることの重みを感じさせるために有効であったか。

(5)授業の記録



ダンゴムシの気持ちになって、どんなえさがあったらいいか、どのようなすみかだと住みやすいか考えよう。



ダンゴムシは葉っぱの下にいたから、葉っぱを入れよう。湿ったところも好きだから霧吹きで水をあげよう。



ぼくたちの班は、石を入れることにしました。なぜなら、隠れられる場所があるといいと思うからです。

私たちの班も石を入れようかな。

これからみんなで大切にダンゴムシを育てていきましょう。